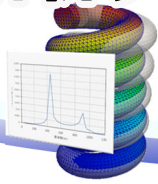


# 構造解析ソフトウェア Advance/FrontSTR Ver.6.0 ご紹介セミナー



2019年6月13日(木) 開催

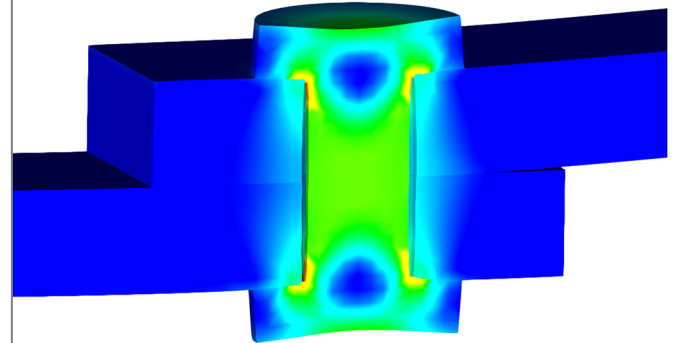
Advance/FrontSTR は、大規模並列計算が可能で高い並列効率を誇る構造解析ソフトウェアです。本セミナーでは「Advance/FrontSTR の新 Ver6.0 のご紹介」と東北大学 助教 青柳健大様をお招きし、「金属積層造形のプロセス設計と造形欠陥制御」のご講演を行います。

当社の Advance/FrontSTR は、現在多数の皆さまにご利用いただいております。このたび、構造解析ソフトウェア Advance/FrontSTR Ver.6.0 を5月にリリースいたしました。

セミナー当日には、「Advance/FrontSTR Ver6.0」の概要ならびに新機能のご紹介いたします。Ver.6.0 での新機能としまして、熱解析における溶接境界条件や MPC 条件が利用可能になったほか、VTK 形式による可視化ファイルの出力機能を追加しております。

また当社技術者から、近年ニーズが高まっている材料分野の機能および事例のご紹介と併せまして、非線形材料を用いた解析等と構造解析についての「ライトニングトーク」をご紹介します予定でございます。ご参加いただきました際には、是非当社技術者に新機能のみならず、構造解析でのご質問等、お気軽にお声をお掛けください。専門技術者がご対応させていただきます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。



ボルトプリテンション解析例  
(変位を拡大して表示、コンターはミーゼス応力)

<b>日程</b>	<b>2019年6月13日(木) 13:30~16:30 (開場 13:15)</b>
<b>会場</b>	トスラブ市ヶ谷 (市ヶ谷健保会館) 2階会議室 (東京都新宿区市谷仲之町 4-39 TEL:03-3225-1133) 都営新宿線「曙橋駅」下車徒歩 8分 または、都営大江戸線「牛込柳町駅」下車徒歩 8分
<b>主催</b>	アドバンスソフト株式会社
<b>参加費</b>	無料
<b>定員</b>	50名 (先着順、定員にて締め切りとさせていただきます。お早めにお申し込みください。)
<b>お申し込み</b>	参加のお申し込みは、弊社ホームページをご覧ください。 <a href="http://www.advancesoft.jp/event/20190613seminar.html">http://www.advancesoft.jp/event/20190613seminar.html</a> またはメールにて <a href="mailto:office@advancesoft.jp">office@advancesoft.jp</a> 宛に『ご所属』、『ご氏名』、『電話番号』、『E-mail』を明記の上、お申し込みください。

## プログラム

13:30~13:40 (10分)	主催者あいさつ アドバンスソフト株式会社のご紹介	研究主席 原田 昌紀
13:40~14:00 (20分)	構造解析ソフトウェア Advance/FrontSTR Ver6.0 の紹介	主管研究員 袁 熙
14:00~14:50 (50分)	<b>ご講演「金属積層造形のプロセス設計と造形欠陥制御」</b> 国立大学法人東北大学 金属材料研究所 加工プロセス工学研究部門 千葉研究室 助教 青柳 健大 様	
14:50~15:00 (10分)	休憩	
15:00~15:50 (50分)	材料の機能と解析事例のご紹介 (異方性材料、塑性材料、超弾性材料、粘弾性材料、粘塑性材料など)	当社技術者
15:50~16:10 (20分)	構造解析についてのライトニングトーク	当社技術者
16:10~16:20 (10分)	汎用プリポストプロセッサ Advance/REVOCAP のご紹介	主管研究員 徳永 健一
16:20~16:30 (10分)	価格および関連サービスご紹介、質疑応答	営業部 那須田 淳一

※プログラムは変更となる可能性がございます。

## 講演概要

### 「金属積層造形のプロセス設計と造形欠陥制御」

国立大学法人 東北大学 金属材料研究所 加工プロセス工学研究部門 千葉研究室 助教 青柳 健大 様

Additive Manufacturing の一つである金属積層造形は、3D-CAD で設計した複雑形状の金属部品を金型なしに製造可能な技術であり、デジタル製造業の中核をなす技術である。デジタル製造業では、サイバー・フィジカル・システム (CPS) との連携が必須であり、CPS に対応した金属積層造形装置技術の開発が重要な研究課題である。

世界中で金属積層造形の研究が推進されているが、日本国内では平成 26 年 (2014 年) 4 月に技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 (TRAFAM) が設立され、次世代型産業用 3D プリンタの装置開発が開始された。我々の研究室も TRAFAM の一員として、数多くの成果を上げ、以前から取り組んでいる海外メーカの電子ビーム積層造形装置でも数多くの知見を蓄積してきた。

金属積層造形を用いた材料開発や金属部品開発では、こうして蓄積された知見を基にレシピ開発を実施するのが従来のプロセス設計手法であるが、金属積層造形技術のより一層の普及とデジタル製造業の発展のためには、知見をほとんど有していないユーザーでも、欠陥を含まない金属部品を安定して造形できる装置ならびにプロセス設計手法の確立が望まれている。

本講演では、我々の研究グループが TRAFAM の活動の一環として世界に先駆けて提案しているプロセス設計手法、ならびに、シミュレーション技術、そして金属積層造形で最も重要な課題である造形欠陥の制御に関して講演する。

## トストラブ市ケ谷 (市ケ谷健保会館) へのアクセス



### 都営大江戸線

#### 牛込柳町駅南東口から

1. 地上に上がり、目の前の外苑東通りを左方向に直進
2. 市ケ谷仲之町交差点を右折
3. 女子医大通りに入り、左側の円柱形ガラス張りの建物 1F

### 都営新宿線

#### 曙橋駅 A3 出口から

1. A3 出口地上すぐ左側建物前に案内板有り
2. 内板を正面に左方向へ進みつきあたり坂道を右方向に上り交差点を左折
3. 3 方向真中の道を直進 (一番細い道、「歩行者専用道路」の立看板有り)
4. つきあたりまで進み左側の円柱形ガラス張りの建物 2F